



楽らく通信



“アフターコロナ”の時代の中で 理事長 吉澤 豊

皆様におかれましては、日頃より本会に対して温かいご理解とご支援を賜っておりますことを感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大という、未曾有の災害ともいえる事態が起きてから早3年の月日が流れ、ようやく落ち着きを取り戻してきた昨今だと思われま。そのような状況の中でも、本会が提供しているサービスを求め続ける方々はいらっしゃり、我々はそのような方々に対して真摯に向き合い続けてきました。そうしてようやく状況が落ち着いてきた中、新たな課題が見えてきたことも事実です。

それは一言でいうと「(サービスにおける)質の向上」ということです。サービスは提供自体が目的ではなく、サービスを利用された方々の生活が豊かにならなければ意味がありません。そのためにも「質の向上」は決して避けることのできない課題といえます。「サービスの質」とは、すなわち「職員が提供するサービス

ということになります。

本会では本年度より職員に対して「人事考課制度」を導入しました。これは一人一人の職員が上司である施設長とともに自身の業務を振り返り、より質の高いサービスの提供を一緒に考えるというものです。その作業の中で、「自分にできていること」「こうすればもっとできること」などを確認し合い、自身の可能性をより引き出していくことを目的としています。職員が自身の可能性をより引き出し発揮することができれば、利用者の方々の可能性をより引き出すことに直結します。

人は無限の可能性を秘めています。職員が自らの可能性を発揮し、利用者の方々も新しい可能性を発揮する。まさしく成長する過程をともに経験しながら、“アフターコロナ”という新しい時代に立ち向かっていくことができればと思っています。

今後とも、皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

特定非営利活動法人 らく福祉会

●スペース楽

小金井市東町 4-10-14
TEL:042-388-6456
FAX:042-316-3664

●スペース楽・2

小金井市本町 1-6-11
エクセレンス小金井 1F
TEL/FAX:042-388-7887

●らく福祉会相談支援事業所

小金井市本町 1-6-11
エクセレンス小金井 1F-B
TEL:042-201-1150
FAX:042-202-9955

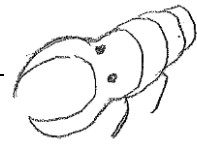
●グループホームこがねい

TEL/FAX:042-387-8468

●グループホームらく

TEL/FAX:042-383-6181





■プログラムや活動の再開に向けて

●新型コロナ禍の3年強

5月より、新型コロナウイルスが感染法上の5類に移行となり、今後の社会生活上の転機になりそうです。

ここ3年強の間、未知なるウイルスに対する不安や恐れ等を抱きつつ感染症対策に追われました。それは、らく福社会が目指す「地域の中で、人と人をつなげ障がいがあっても安心して暮らせる街づくり」から、密集を避け、人と一定の距離を取りなるべく外に出ず自宅で過ごすという全く逆方向への社会の流れでした。

緊急事態宣言等により他事業所が在宅支援に切り替え閉所するなか私たちは感染症予防を徹底し、開所し続けることを選択しました。開所と作業を継続するために今では当たり前となったマスク着用やアルコール除菌の徹底、通所者人数の調整等、何が正解なのかわからないなかでの運営でした。

作業を継続するための物品確保については当初、製菓作業の消耗品でアルコールやマスク等のストックがありましたが、なくなると箱数千円のマスクやアルコールを購入しました。さらには公衆トイレ清掃で使用するトイレトーパーの在庫薄、値上げ、それに伴う盗難被害もあり、確保と対応に苦慮しました。

●久々の日帰り旅行

プログラムは作業以外休止としてきましたが、昨年9月22日、共同募金の補助を受け、2年半ぶりに日帰り交流事業を実施しました。貸し切りバスで「山梨県立リニア見学センター」を訪れ、勝沼でぶどう狩りを行いました。

密を避けての作業の日常から久しぶりに離

れ、参加者のほとんどがコロナ禍以降初めて都外に出ました。近未来的なリニアモーターカーに驚き、ぶどう狩りでは「ぶどうを一番おいしそうに食べるのは誰だ名人戦」を開催し、おいしいねーと笑い合い、季節の味を堪能しました。そんな「楽しむ」体験を通し、リラックスと利用者同士の交流の機会となりました。

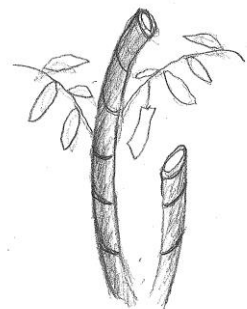
今までは毎年行っていた行事がとても新鮮で、事故もなく無事に行えた安心感と、機会の必要性を改めて感じた時間でした。

●利用者さんとともに考えながら

今年度は引き続き感染予防に留意し、以前行っていたプログラムや活動を再開していこうと思います。コロナ禍では、どうしても利用者の皆さんの意見を聞きながら全体で話す機会がなく、感染予防の必要もあり職員が主導で物事を決めてきたことは否めません。今年度は定期のミーティングを再開することにより皆さんと一緒に考え実行していくことを考えていければと思います。

最後に令和4年度の就労継続支援B型月額平均工賃額は25,000円を超えました。ご協力いただいている地域の皆様ありがとうございました。丁寧に確実な作業を継続して取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(スペース楽/松村淳一)



■スペース楽の作業紹介～第1回～

これから数回にわたり、職員の山根が通所されている利用者さんにインタビューをし、スペース楽の作業をご紹介します。今回は、製菓と公園トイレ清掃の作業についてです。

●製菓作業インタビュー

トメコちゃん(仮名、以下ト)に製菓作業について、インタビューしました!

——— クッキーを作る時にトメコちゃんはどんな作業を担当していますか?

ト)クッキー生地をこねる作業や計量、道具の洗いを担当しています。特に道具の洗いが好きですね。広いシンクだと洗いやすいし、気持ちがすっきりするのも魅力です。

生地をこねでは、ハンドミキサーとケンミックスという専用の機械を使う場合の2パターンがあります。私はハンドミキサーの方が好きなので、ケンミックスの日はかなり緊張します。機械よりも手でやった方が手順も覚えやすいですね。

——— 色々な作業を担当されていますね。クッキー作りで気をつけていることはありますか?

ト)最初に材料を確認することがポイント。あとは、スタッフの指導を頭に入れて、レシピを見ながら作っています。

——— 最近、課題として取り組んでいることはありますか?



ト)こねでは、以前は肩に力が入っていてハンドミキサーを回す音が良くなかったのですが、最近は力を入れずにできるようになりました。

前に挑戦したクッキーの成型はうまくできなかったです。

——— また成型に挑戦してみたいですか?

ト)あんまり思わない(笑)。自分の今のペースでいいかなって。成型が得意な方もたくさんいらっしゃるの。

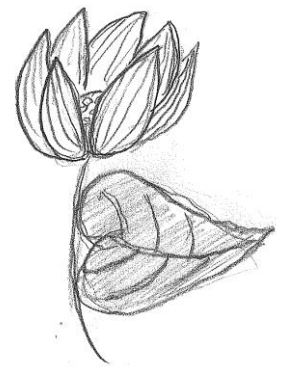
——— 音楽の話をよくされていますが、昔から好きなんですか?

ト)子どものころから好きです。作業中に音楽が流れた時に、ふっと「ああ、いい曲だな」と思うことがあります。具体的な曲名だと「So in love」がとっても好きです(軽やかに歌い出す)。

——— 難しい作業もあります。うまくいかなかった時にはどのように切り替えていますか?

ト)作業後にスタッフに相談するようにしています。相談して否定されたことは一度もなく、話したことで気持ちが楽になりましたね。ポジティブになって自分に自信が持てるようにもなりました。

——— トメコさんの製菓作業への想いが伝わってきました。今日はありがとうございました!



●公園トイレ清掃作業インタビュー

続いて、生活太郎さん(仮名、以下せ)にトイレ清掃作業について聞きました!

——— 生活太郎さんはトイレ清掃を始めてどのくらい経ちますか?

せ) 3年と1カ月です。自分のためになる作業だと感じ、工賃が高いこともあり希望したのですが、始めたころは流れを覚えるのが大変でしたね。

自分の担当する作業を覚えるために、マニュアルを見ながらイメージトレーニングをしていました。

——— トイレ清掃の魅力はどんなところですか?

せ) 公園のトイレを利用される方が気持ちよく使える環境を作れることですね。ピカピカで清潔なトイレを目指しています。

流れが決まっているので、一度覚えてしまえば一定のリズムで進められるところも自分に合っています。慣れた今では、スペース楽の作業で一番好きなのがトイレ清掃です。

——— トイレ清掃で大変なことを教えてください。

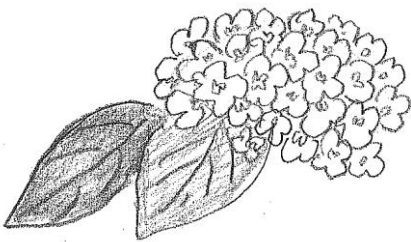
せ) 便器が詰まっている時はラバーカップで詰まりを解消するのですが、最初は苦労しましたね。「ああ、詰まっている」と落胆します。最近はある程度慣れましたが。

また、大量のビンや家庭ごみが捨てられていて、対応に困ることがあります。

——— トイレ清掃は天気や季節にかかわらずありますね。時々くたびれたなーと感じませんか?

せ) 週3回やっているのですが、当然雨の日や雪の日もあり

ます。大変ですが、今となっては大丈夫ですね。



季節では、太陽の当たり方によって疲労度が変わってくるので夏の方が大変。水分をちゃんと摂らないとなど感じています。冬は個人的に好きです。

——— トイレ清掃で意識していることはありますか?

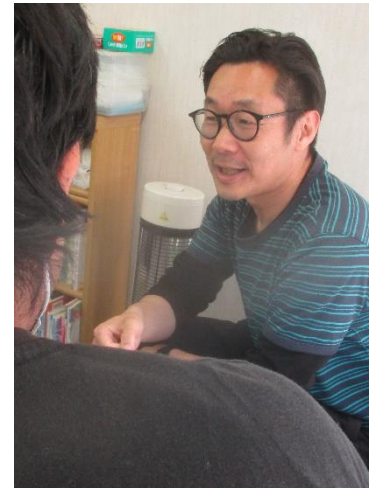
せ) 男子トイレの小便器には、しつこい汚れが付くので落とすのは一苦労。かなり力を入れて磨いています。

トイレを利用される方がいる時には、清掃中でないトイレをご案内しています。

——— これからもピカピカなトイレを目指して、日々の清掃をよろしくお願いします! 今日はありがとうございました。

今回お二人にお話を伺って、ご利用者一人ひと

りの想いと工夫がスペース楽の作業を支え、発展させてきたことを実感しています。他のご利用者とも作業のことをじっくり話してみたいなと思いました。次回もお楽しみに。



(聞き手: スペース楽/山根拓哉、

文・写真: スペース楽/佐谷尚紀)



■ご利用者に合った居場所づくりを目指して

今年度よりスペース楽・2の施設長となった柳澤です。異動後2カ月、職員やご利用者、ボランティアの皆さんに多くの助言をもらいながら勤務しています。また、いろいろ不慣れな中、地域の皆様、関係者の皆様にもたくさんのお力添えをいただき、深く御礼申し上げます。

●新型コロナ感染症の影響

4月からの勤務で強く感じたのが新型コロナの影響の強さでした。感染の不安で来所が遠ざかった方や、感染予防のためプログラムや居場所としても「話すこと」「話し合うこと」が減っていたことで、コロナ禍前に比べ不安を抱えながらも話しきれず、調子を崩されていたと思われるご利用者が複数いらっしゃいました。

本年5月8日から新型コロナの感染法上の位置づけが5類に移行したこともあり、職員間で話し合い、今とはとにかく皆さんの話を聞くことに多くの時間を割いています。ちょっとした不安を一人で抱え込まず伝えていただきながら、少しでも安心して来所しやすい環境を整えていくこと。そして時間をかけて以前のようにご利用者同士が話し合っていた状況に戻していくこと(コロナ禍前は当たり前に来ていた、人と人がつながっていくこと)を急がずゆっくりですが目指していこうと考えています。

●さまざまな居場所として

さて、スペース楽・2が共同作業所から地域活動支援センター2型事業所になったのが2011年10月。それから12年目を迎えます。当初は作業をする方がほとんどでしたが、現在はフリーで居場所として休憩

をとる方も増えています。

新型コロナによる利用人数調整や作業スペース確保の都合があり、来所(曜日)予定を決めていただきますが、居場所として来ていただけることや武蔵小金井駅から徒歩5分で来られる立地の良さもあり、マイペースでご自身の目的に合わせて使っていただける場所になっています。

楽・2での作業を趣味や仕事にされている方にとっては作業所として、ゆっくり時間をかけながら就労系の事業所へ行く準備をしている方にとっては中間施設として、すでに働いている方にとってはもう一つの居場所としてのご利用につながっています。

●日曜開所

今年度より居場所としての機能を高めるため、第1日曜日を開所日としています。その日は作業をせず、おしゃべりをしたり持参されたCDを聴いたりゆったりとした時間を過ごしていただいております。今後はゲーム等を希望者でやることも考えています。

5月より月1回ですが、ご利用者とのミーティングを再開したり、ボランティアさんに定期的に入っていただくようにもなりました。

5類になったとはいえ新型コロナの感染状況が改善されたわけではなく、感染予防に留意しながら、スペース楽・2がご利用者にとって安心できて居心地の良い場所になるよう話し合いながら、慎重に、ただ、ご利用者に必要と思う時は迅速に進めていきます。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

(スペース楽・2/柳澤淳子)

■OT もの作り「絞り染め」体験

▼日時:2023年2月1日(水)14時~16時

▼参加者: 5人

OT(作業療法)の時間に、「板締め絞り」という絞り染めに挑戦しました。

「板締め絞り」とは、生地を折りたたみ、木の板で挟んで染める染色方法。挟まれているところは染料液が入らないので、規則的な模様を作ることができます。



代表的な模様として「雪花絞り」があります(右上写真左)。

作り方は以下の通り。

①さらしの布を蛇腹に折ってアイロンをかけておく



②三角形に折りたたむ

③板で挟んだ三角形の角や辺を染液につける

洗って広げると、素敵な模様が生まれます! みんなが笑顔になる瞬間。

参加者からは「こうした手作業は初めてですが楽しかったです」といった感想が聞かれました。染めの作業に参加していない方も、時折話しかけるなどして、楽しまれているようでした。

(スペース楽・2/江本由紀)

■抹茶の会

▼日時:2023年4月26日(水)10時~11時

▼参加者: 7人

楽・2では数年来、月に2度「抹茶の会」を開催しています。この日もいつも通り、お茶の先生(お免状を持つ職員が担当)から、二十四節気(にじゅうしせっき)の話や、茶道具の簡単な説明を聞いた後、皆さんでお作法を教わりつつお茶とお菓子を楽しました。

本格的な畳の間に正座、着物ではなく、椅子に座って、普段着のまま行います。

●茶道豆知識

茶道では季節をととても大切にします。また、茶道具はもちろん、お菓子や茶花も欠かせません。

◎二十四節気とは

1年を春夏秋冬の4つの季節に分け、さらにそれぞれを6つに分けたもの。4月26日ごろは「穀雨」にあたります。

◎楽・2の茶道具

懐紙、茶筌、茶碗、薄茶器、茶杓、水差、香合入、蓋

置など(写真)

◎菓子

一般的にはこの季節、桜餅(長明寺(関東)、道明寺(関西))がよく用いられますが、今回は「桜クッキー」をいただきました。

◎茶花

花筏(ハナイカダ)、丁子草(チョウジソウ)(写真)

日本人でありながら知らないことばかり! 見過ごしがちな季節を五感で感じられる充実した時間でした。

また、コロナ禍を経て、皆でお抹茶やお菓子をいただくことが一層ありがたく感じられました。



(スペース楽・2/江本由紀)

グループホーム



●入居状況

当グループホームは4ユニット計16名の定員です。5/15時点での入居状況は利用者が14名、体験利用者が2名となっています。

●防災訓練の実施

昨年度は10/27(木)に夜間避難訓練、2/2(木)に公衆電話の設置場所の確認を実施しました。

夜間避難訓練は午後5時の暗くなった時間に開始し、地域の避難場所に指定されている学校への避難を想定して行いました。道がわかっている方は現地集合、わからない方はグループホーム職員が同行し避難の練習をしました。

公衆電話設置場所の確認は災害が起きた当日から数日間、個人の電話が利用できない場合の連絡手段を知る目的として行いました。グループホームから近い2カ所の公衆電話設置場所まで職員が案内し、実際に歩いて道のりを確認しました。

▼利用者さんの感想

☆防災訓練の練習で公衆電話が2カ所あるということを知りました。災害があった時に学校へ避難できるということも防災訓練で学びました。実際に生かせるようにがんばります。

☆公衆電話の場所を2カ所知っていれば何とかかなると思えました。訓練で確認しておいたことがいざという時に役に立つと思います。

●防災備蓄について

2022年秋に、社会福祉法人木下財団様より防災



用品の購入を目的とした助成金を交付していただきました。いただいた助成金は非常食、水、蓄電池、簡易トイレ等の防災用品の購入に充てさせていただきました。防災備蓄品をより充実させることができました。災害時や有事の際に役立てたいと思います。ありがとうございました。

(グループホームらく／小野寺祐美)

らく福祉会相談支援事業所



らく福祉会相談支援事業所が開所して、早いもので今年の1月で4年目を迎えることができました。関係機関の皆様のお力添えのおかげでございます。誠にありがとうございます。

昨年は1カ月近く当事業所を閉所するという出来事がありました…。

理由は、1人事業所の職員である私が入院したためです。といっても、急病というわけではなく、どこかが痛いとか苦しいとかいう状態でもなかったため数カ月かけて色々調整してからお休みをいただきました。

手術も伴う入院でしたので、退院後は自転車にしばらく乗れなかったり、幾分よぼよぼとした足取りで各事業所さんに現れたり、入院前より明らかに調子が悪そうな姿をさらしまして、その節は関係者の皆様には本当にご迷惑、ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。皆様のおかげで安心して療養できましたこと、改めて心よりお礼申し上げます。一緒に支援していただくことのありが

たみをつくづく感じました。

今回、仕事復帰した際に「お帰りなさい」というお言葉をたくさんかけていただきました。

あまり意識をしたことがなかったのですが「お帰りなさい」ってとても良い言葉ですね。自分の居場所だったり、必要とされている場所だったり確認できるというものもあるのですが、条件反射的にほっとする感じがしました。

今年度から週1日、グループホームの世話人を兼務することになりまして、利用者さんが作業所等から戻られた際に事務所にお顔を出してくださるのですが、その際に世話人が発する「お帰りなさい」が入居者の皆さんにとってほっとできる言葉となっていると良いと思います。

そんなことで週1日、相談支援事業所の営業日は減りますが、支援の質を落とさないよう気を引き締めてがんばりたいと思います。今後共どうぞよろしく願いいたします。

(らく福祉会相談支援事業所／秋山理絵子)



利用者さん投稿コーナー 新しいことに挑戦するのはワクワクしますよね。それが実現したり習慣になったりしたらまた素敵。そんな皆さんの「挑戦してみたいこと」を募りました。

テーマ「これから挑戦してみたいこと」

ペトナを鉢植え 野川の新草？
 鉢植え 商品作り作り
 野川の新草？ 押し花
 野川の新草？ 廃油を紙に押し花
 作り作り

イクモシ

ポーチや手提げバッグ
 を沢山製作をする

K.S

納豆ごはんを1週に1回は食べる。

1合の目安の水をごはん炊き器に入れる前に2度水をかえ、米をとぐ(1合の米を)。ごはん炊き器の箱に書いてある20分でごはんが食べられます。納豆をごはんの上へのせ、たれとからしを上につけ、あとはいただきます。

最近僕は、エアロバイクの運動の時間を増やしています。1回30分です。健康に役立つ生活の1つとして、楽しみながらやっています。新しい挑戦として少しづつ経験しています。

生活太郎

私は、将来一人暮らしや同居暮らしのために、一人たちをお互い練習をして、じつをお互い挑戦を頑張りたいと思っています。
 まずは、自分の生活をととのえることを挑戦していきたいです。(四豆)!

私の挑戦は、駅のエスカレーターを使用する時に、階段にしてみようと思います。それと、家の木のペンキがはがれているので、塗りなおしが出来れば良いと思います。

トXコちゃん

2022年度 活動記録 スペース楽・スペース楽・2 グループホームこがねい・らく・ちぐら・ちぐら・2 相談支援事業所

4月	2.お花見(楽・2)、26.ミーティング(楽)
5月	2.実地調査(楽)、18.就労移行事業所説明会(楽・2)
6月	13.防災訓練(楽・2)、15.災害用伝言ダイヤル訓練(GH)、21.三井記念美術館見学(楽・2)
	29.30.製作品展示会カエルハウス(楽・2)
7月	1.製作品展示会カエルハウス(楽・2)、1.顧問医面接(GH)
8月	2.小金井市立図書館東分館へ壁面飾り納品(楽・2)、17.江戸小紋型彫り体験(楽・2)
	25.ミーティング(楽)、31.顧問医面接(GH)
9月	22.日帰り旅行～山梨ぶどう狩り(楽)、22.映画鑑賞(楽・2)
10月	2.はけの上のプチマルシェ販売(楽・2)、4.スペース楽・2 音楽会(楽・2)
	27.夜間避難訓練(GH)
11月	15.災害用伝言ダイヤル訓練(楽・2)、16.顧問医面接(GH)
	7～28.日本福祉教育専門学校実習生受入れ(楽、楽・2、GH)
12月	1.障害者週間販売(楽、楽・2)、8.9 製作品展示会カエルハウス(楽・2)
	15.災害用伝言ダイヤル(楽)、23.忘年会(楽・2)
1月	4.新年会(楽・2)、13.木下大サーカス(楽・2)、30.第三者評価(楽)
2月	2.障害者団体意見交換会(楽)、2.防災訓練(GH)、15～28.第三者評価(GH)
	17.顧問医面接(GH)、22.梅見～谷保天満宮(楽・2)、28.イトーヨーカドー販売(楽、楽・2)
3月	9.ドリームアップ(就労移行支援事業所)説明会(楽・2)、24.第三者評価訪問調査(GH)
	24.コット出前講座、25.貫井北センターまつり販売、27.防災訓練(楽)、28.花見(楽)
	31.顧問医面接(GH)

スペース楽では、一緒に働く利用者さんを募集しています

見学を随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。スペース楽 ☎042-388-6456
スペース楽・2でもご利用を受付中です

小金井市にお住まいで、日中の居場所があったらいいなとお考えの方、
お気軽にお問い合わせください。スペース楽・2 ☎042-388-7887



編集後記

<p>今号の通信で、初めてインタビューに挑戦してみました。とても緊張しました。拙いインタビューにもかかわらず、根気強く付き合ってくれた利用者さんには心から感謝いたします。スペース楽の活動をどう発信していくか。できるだけ、多くの利用者さんの声が届けられたらと思うので企画でした。これが癖になり、小金井市内をマイクを持って、インタビューして回るかもしれません。マイクを向けられたら一言お願いします(笑)。</p> <p>(山根)</p>	<p>かつて織りを体験したとき、経糸がベース音で、緯糸がメロディを奏でるイメージを抱いた。ジャズの即興演奏のような。とにかく音楽に似ていると思った。</p> <p>最近経糸を張る手伝いをして機織り機は形状も楽器に似ていると感じた。糸がピンと張られた様は美しく、ギターやハープのよう。</p> <p>音楽も織りも、大切なのは楽しむこと。皆さんがそれぞれの音楽を織りなすことを楽しめられますように。そして少しでも安らぎや活力が得られますように。(江本)</p>	<p>グループホームの活動報告に避難訓練の取り組みを載せましたが、今回の通信を作成中に台風2号が日本に上陸しました。SNSで東京でも避難の知らせや氾濫警報が出されているのを見て、グループホームの皆さんは大丈夫かとハラハラしましたが、災害時の対応はアップデートをして利用者さんにも伝えていけるようにするにはと思いました。(小野寺)</p>
--	--	--

